



ご感想、おすすめポイントなどご自由にお書きください。

## わたしの“推し”本

書名 「異端の統計学 ベイズ」

著者名 シロン・バーナ・マクレイン / 富永星 訳

出版社 草思社

グーグル翻訳や AI、果てはモンテカルロの予想まで

今日のあらゆる科学技術の裏には、一つの理論が

隠れています。“信念”を元にした“異端”の統計、「ベイズ統計」です。

今から 250 年前、イギリスの田舎の牧師が生み出したこの“異端児”は、  
全世界に論争を巻き起こしながら、革命的な AI/AI・技術の「親」と  
なっています。その様子は、まるで大河ドラマを見ているかのようです。

数学に詳しくなくても大丈夫！ 魅せられること間違いなしです！！

(もちろん、100%では、  
ないですが…)

